自治連たま

■発行 多摩市自治連合会

■編集 自治連広報委員

(事務局) 多摩市役所

コミュニティ・生活課内 〒206-8666 多摩市関戸六丁目12番地1 TEL 042 (338) 6828 FAX 042 (337) 7660

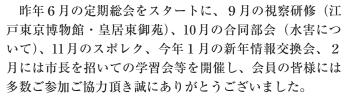
平成30年3月31日

新 自治連この1年

多摩市自治連合会 会長

增田福夫

昨年の定期総会で会員の皆様より 会長職をご承認頂きました増田です。 新役員共々宜しくお願い致します。



一年があっと言う間に無事経過しようとする所です。

今後、社会情勢の変化する中で行政・自治連・各会員と 手を取り合い、地域環境改善に努めなければならないと思 います。その地域力がしっかりしている所が健幸的な街と 言われるのではないでしょうか。

幸いにしてこの多摩市は環境に大変恵まれており、沢山の公園、整備された道路河川、多々あるコミセン、又飲食店、多摩よこやまの道や史跡名所等も市内には見どころ・食べどころが沢山有ります。是非、今のうちから隣り近所誘い合って一歩二歩外へ飛び出してください。足腰を鍛え、"健康寿命"(健康上の問題で日常生活が制限される事なく生活出来る期間)を延ばしましょう。

元気でいつまでも**この多摩市に住み続けたい**!と思われる様、自治連合会としても努力して参ります。会員の皆様のご指導ご協力、宜しくお願い申し上げます。

第17回多摩市自治連合会体育祭 「スポレク2017」

●開催日:平成29年11月12日(日) ●会 場:多摩市立総合体育館

●参 加:10団体16チーム211名・スマイルキッズ32名・小 学校3年以下10名、計253名

スポレクは、自治連主催行事の中では最も参加者が多いものです。小学生からご年配まで幅広く参加できる種目を設定しています。チームとして編成しますので、世代間の交流・地域活動における親睦・親交・連帯の成果が得られる貴重な行事でもあります。

本来は、24チームまで参加できる枠を設けていますが、 今年度は16チームの参加でした。地域の自治活動の成果を 検証できる貴重な行事企画です。来年度も開催しますの で、ぜひご参加をお願いいたします。 優 勝:一ノ宮自治会A(77点)

準優勝:瓜生自治会(77点)[同点によりジャンケン]

3 位: 一ノ宮自治会B (73点)

ブービー賞: あたご第1ブロック自治会A (48点)

〔同点につき、東寺方自治会Aとジャンケン〕

特別賞:落合自治連合会B(55点)

種目賞 輪投げ:東寺方自治会B(49点)

ダーツ:中和田自治会B(219点…過去にない驚異

的な点数との評価)

ローンボウルズ: 東寺方自治会B (35点) シャッフルボード: 瓜生自治会 (37点) ディスクゴルフ: 関戸自治会 (34点)

*種目としては他に、ソフトバレーボール・綱引き・玉入れがありますが、勝ち負けのみの判定のため、種目賞は設定していません。







視察研修会

多摩市自治連合会を構成します113団体の活動状況を通じ て、各団体の皆さんとの交流の機会は、そう多くはありませ ん。視察研修先への往復移動時間はおおよそ3時間を費やし ます。この時間は交流・交歓の為の貴重な時間でもあります。 市役所出発後、増田会長からの挨拶と本日の研修の意義の説 明があり、続いて参加された各自治会の皆様から、地域での 活動報告をいただきました。

活動内容はもちろん、取組みにあたっての成果や課題、問 題点、解決策などが提示され、質問や熱心な議論も展開され ました。当日参加された皆様は、自治会の地域活動における 新たなるヒントを得られたことと思います。



江戸東京博物館

視察研修会にあたり、 貴重な資料提供もありま した。東京(江戸)に住 みながら、実は東京の歴 史をよく知らないことに 気がつきます。江戸東京 博物館は、それを埋めて くれる施設です。

*来館者の中で気がついたのは、若年層特に小学生が多いこ と、外国人の方も多いと感じました。

*資料提供の中で、新たな発見もありました。

実施日:平成29年9月28日休

●研修先:江戸東京博物館、皇居東御苑・外苑

参加:15団体 36名(役員含む)

日常的に利用する西暦(今年は2018年)よりも日本では660 年も前から皇紀があり今年は2678年です。年号制定利用は、 36代孝徳天皇の大化から開始、そして平成の今日の天皇は第 125代です。(数年先新たな年号になりますね)

*皇居東御苑見学…昔は一般の方の立ち入りは出来ませんで したが、今日では乾門を中心に開放され身近な御苑となり ました。

*多摩市には、聖蹟記念館を 初め古くから皇居と関りを 持つものが多くあります。

天候が心配でしたがバスが 多摩川を渡った時、「あー多

江戸城天守台

摩市に帰って来た!!」 との思い、有意義な 視察研修が無事終了 しました。次回の視 察研修会でも、是非 多くの参加をいただ きたいと思います。











● 開催日: 平成29年10月28日生

●会 場:多摩市立永山公民館 集会室

テーマ:「水害について」

●参加:22団体 49名(役員・講師含む)

第1部 講演:「気象災害から命を守る」

講師:気象・防災アドバイザー 川野 善道 氏

気象庁より発令される警報の判断基準やその基準に各人 が対応すべき行動の在り方などの解説がありました。国内 における年間の降水量は、概ね大人の身長相当(170~180 cm) あり、これが地下水として浸透・地表面水は河川に流 れ込むなどの貴重なお話をいただきました。

第2部 講演:「多摩市の水害について」

講師:多摩市防災安全課長 城所 学 氏

防災安全課長より、多摩川・大栗川・浅川の洪水想定マッ プを利用し、氾濫区域や避難行動などのお話がありました。 避難判断水位(氾濫警戒警報危険レベル3)多摩川= 430cm、浅川=220cm、大栗川=200cm…これは、避難準備・ 高齢者等避難開始するなどの具体例の解説がありました。

その他、講師の方とは別に自治連役員千葉より、水害と

いうと意識の中心は河 川に向かうが物理的に みても降った雨は必ず 一定の法則により谷線 と言われる水の流れる 場所と方向があるとの 地形学的見地からの調 査報告もありました。



今年度は、災害特に水害に照準を合わせた合同部会を開 催しました。その際、自分達は、河川から離れた場所の居 住であり、水害についてはあまり縁がないとの話もありま した。しかし、丘陵地を開発した地域が多い多摩市には、 河川以上に危険な条件をもった場所が多くあります。

過去の自然地形を知り、ご自身が住む場所の危険度を早 急に把握する必要があります。近年では、広島や熊本の事 例が示すとおり、集中豪雨による水害は、河川のみに限定 されたものではありません。関連して災害時における要

支援者問題も含め、 自治会地域活動の広 範な対応に関わるも のです。最後に、参 加者の熱心な意見交 換が行われ、合同部 会は終了しました。

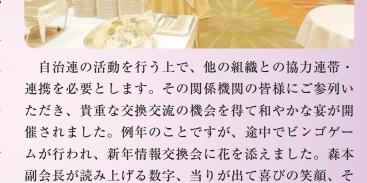


新年情報交換会

開催日:平成30年1月27日(土)

会 場:京王プラザホテル多摩「たまつばき」 参 加:24団体 62名(顧問・来賓等含む)

例年にない積雪で足元の不自由な中でしたが、大勢の皆さんが参加されました。増田会長の理念を込めた 挨拶があり、引き続き自治連顧問の阿部市長、岩永市 議会議長、清水教育長より、それぞれの立場から平成 30年を迎えた新年の抱負と共にご挨拶を頂戴しました。 来賓を代表しまして、多摩消防署土居署長より年頭の 所信表明と自治連への期待感を込めたメッセージがあ りました。多摩稲城交通安全協会志村会長の乾杯の音 頭をもって、新年情報交換会が開始されました。



れを祝う周囲の皆さんの笑顔、参加 してこそ得られる感動です。

多摩商工会議所坂田会頭に中締め をいただき田村副会長のお礼の言葉 をもって、新年情報交換会はお開き となりました。来年も笑顔を持ち寄 りましょう。



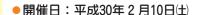




学習会

少子高齢化社会への対応・図書館本館の再整備・市が 目指す姿を中心に、ご講演を頂きました。そのための現 在の財政状況や市議会における連携対応、30年度の予算 措置まで含めたお話がありました。

自治連合会が地域活動に取り組むに あたって、市との広範な連携連帯を必 要とします。ややもしますと一般的に は、講演を頂く場合に理想論や抽象論 が中心となりますが、今回はかなり細 部に渡っての具体論が多く、私達の自 治活動を展開する際の考察をするにあ たって、参考となる事が多く有意義な 学習会となりました。



会場:多摩市立関戸公民館 大会議室参加:23団体 51名(役員・講師含む)

講演:テーマ「多摩市の近況についてお話をします!」

●講 師:多摩市長 阿部 裕行 氏





消防団員募集中!



防災の中心的な役割を担う消防団活動に、ぜひご参加ください。 ▷対象: 18~54歳の市内在住・在勤・在学者(女性・学生大歓迎) ▷待遇:報酬・手当、災害補償、表彰・退職報奨金・資格取得 費用助成・学生消防団員活動認証制度あり、制服等貸与 ▷問合せ: 防災安全課 ☎042(338)6802

平成30年度 定期総会のお知らせ

定期総会

開催日:平成30年6月2日(土) 午後1時~3時

会場:パルテノン多摩 第一会議室

*総会に複数名参加する場合は、団体決議権は一票です。他の方は傍聴者扱いとなります。

懇 親 会

会場:パルテノン多摩 第二・三会議室 午後3時~5時

会 費:3,000円

*各団体より複数名の参加が可能です。会費は、人数分となります。

詳細については、後日お知らせいたします。

2月1日 オープン しました!

まちの問題

多摩市で9番目となる和田・東寺方コミュニティセンターが大栗川のほとりに開館しました。コンセプトは、「街のリビングルーム」。子どもからお年寄りまで気軽に立ち寄れる施設となっています。

ホール・会議室・和室・音楽室・調理室・子育てプレイル ーム・学習図書コーナー等の部屋があります。

【施設の概要】

名 称:多摩市立和田・東寺方コミュニティセンター

「大栗川・かるがも館」

所在地:多摩市和田2006番地 4 **連絡先**:042-372-7575





ロビー・ラウンジ

ホール

自治連退会団体の報告

脱会団体:諏訪1丁目ハイツ住民自治会(会員数58名)

脱会理由: 自治会解散のため

(平成29年11月6日 自治連役員会にて承認) *この時点で、多摩市自治連合会加入は113団体となり

ます。

自治連合会役員補充について

自治連役員3名の欠員対応については、平成29年度 定期総会において役員会一任を受けておりましたとこ ろ、平成30年1月9日付で自治連役員候補者の推薦書 が提出されました。

推薦団体:永山6丁目自治会

推薦者名:北島 正明

*この推薦書を受けて、平成30年1月27日第7回自治 連役員会にて承認されました。これにより自治連役

員の欠員は2名となります。

自治連合会へ加入されていない団体の皆様へ

多摩市における自治会・町会・管理組合は、約200団体が確認されています。そのうち現在113団体が、自治連合会に加入しています。

自治活動は、それぞれの地域において独自の活動を展開する事を基本とします。しかし、取り組むべき様々な諸課題について考察をしますと、単体の団体だけでの活動では対応に限界があります。

"皆様方の団体が持つ課題は、多摩自治連合会が持つ課題です。多摩市自治連会が抱える諸課題は、皆様方が持つ課題と共通のものです。自治連合会に是非ご加入を頂き、皆さんの叡智を結集し、共に取り組んで参りましょう。"

編集後記

東日本大震災から7年、まだまだ足らない復興支援・繰り返される水害・活発な火山噴火活動・例年にない大積雪などの自然災害への取組みを初め、深刻に進む少子高齢化などを考察する時、個々人の対応だけでは限界があります。 地域の自治活動の基本理念とする処の"共に手を携えて"、皆さんとご一緒に、これからも活動を進めて参りましょう。

(広報委員 千葉・松本)